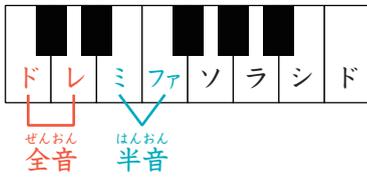


# 音階

## 半音と全音

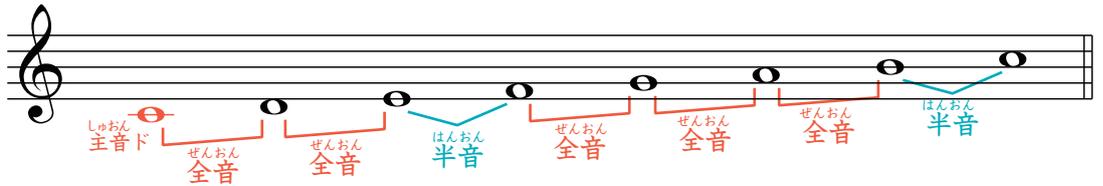


ピアノなどの鍵盤を見ると、ドとレの間には黒鍵が1つありますが、ミとファの間には黒鍵がありません。「ド・レ」のように2つの音の間に鍵を1つはさむ音程を「**全音**」とよびます。「レ・ミ」「ファ・ソ」「ミ・ファの#」「ファの#・ソの#」などの音程も、2つの音の間に鍵を1つはさむので全て全音です。また、「ミ・ファ」のように鍵をはさまない音程を「**半音**」とよびます。「ド・ドの#」「レの#・ミ」などの音程も半音です。

## 長音階 (メジャースケール)

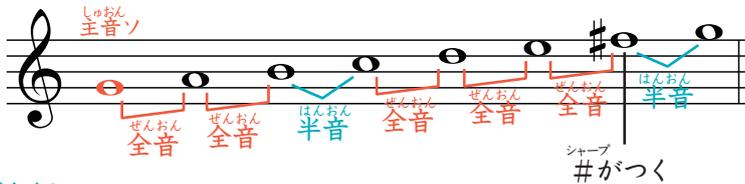
ある音(主音)からその1オクターブ上の音までを規則的に高さ順に並べたものを**音階**といいます。音階には、明るい感じの**長調**の曲で使われる**長音階**と、暗い感じの**短調**の曲で使われる**短音階**があり、例えば、ピアノの中央のドから1オクターブ上のドまで、白鍵の音だけ「ド・レ・ミ・ファ・ソ・ラ・シ・ド」と順に並べると、**ドを主音とする長音階**になります。ドは日本語では「ハ」の音なので、この音階を**ハ調の長音階**、この音階を使って作られた曲の**調**(※)を**ハ長調**といいます。 ※調… 主音と、音階の種類

### ◆ハ調の長音階 (Cメジャースケール)



長音階は主音から「**全音** → **全音** → **半音** → **全音** → **全音** → **全音** → **半音**」という順に上がっていきます。この進行の決まりを守ることで、どの音を主音としても、その音から始まる長音階を作ることができます。例えばソを主音とした**ト調の長音階**は、次のようになります。長音階の進行の決まりを守るために、**ファ**が半音上がって**ファの#**になるところに注目しましょう。

### ◆ト調の長音階 (Gメジャースケール)



### ◆ト長調の調号

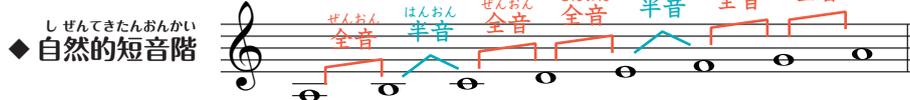


ト長調の楽譜では、ファが常に半音高くなるので、音部記号の右のファの位置に#記号がつけられます。これを**調号**といい、曲全体のファが、すべて半音高くなることを表します。

## 短音階 (マイナースケール)

短音階には次の3種類があり、これらを使った曲は**短調**になります。

### ◆自然短音階 (Aマイナースケール)



### ◆和声短音階



### ◆旋律短音階



おんめい音名	ド	レ	ミ	ファ	ソ	ラ	シ
イタリア語	Do	Re	Mi	Fa	Sol	La	Si
日本語	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	イ	ロ
ドイツ語	C	D	E	F	G	A	H
英語	C	D	E	F	G	A	B

日本では、個々の音を表す時は「ドレミ」、調を表す時は、ハ長調、イ短調など日本語の音名が使われることが多い様です。



# 和音

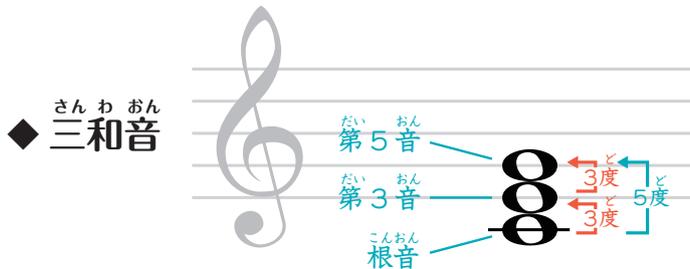
## 和音とは

高さのちがう音が2つ以上同時にいじょうじに出され、重なってひびく音を和音といい、楽譜では次のように書かれます。



## 三和音と四和音

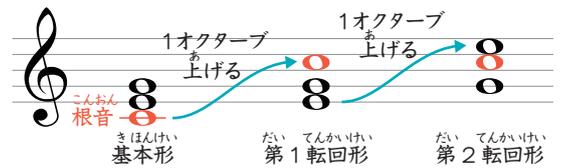
和音には様々な形がありますが、特によく使われるのは「三和音」と「四和音」です。  
和音の基本となる音(根音)の上に3度ずつ高い音を2つ重ねたものを「三和音(五の和音)」といいます。



### 和音の転回形

和音の構成音を変えずに、一番下の音を1オクターブ上げたものをその和音の転回形といいます。

◆「ド・ミ・ソ」で出来た三和音の転回形



調には、それぞれその音階固有の三和音があります。

### 八長調固有の三和音

【根音】 音階の第1音(主音)	第2音	第3音	第4音	第5音	第6音	第7音	(第1音)
【和音の記号】 I	II	III	IV	V	VI	VII	(I)
【和音の名前】 主和音 (トニック)			下属和音 (サブドミナント)	属和音 (ドミナント)			

和音の記号は、ローマ数字により、その調の第何音を根音としたものかを表しています。例えば I は、第1音を根音とした三和音ですから、八長調では「ド・ミ・ソ」、ト長調では「ソ・シ・レ」の和音を表します。  
各調の I、IV、V をその調の「主要三和音」といい、特に重要な役割を持つ和音です。

三和音の上に、さらに3度高い音を重ねた和音を「四和音(七の和音)」といい、ローマ数字の後に小さく7をつけた記号で表されます。

四和音のうち、第5音を根音としたものを「属七の和音」といい、これも重要な和音です。

### 八長調固有の四和音

【和音の記号】 I7	II7	III7	IV7	V7	VI7	VII7	(I7)
				属七の和音 (ドミナントセブンス)			